

WEEKLY Rotary 一宮中央RC REPORT



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

地区方針「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F
●例会日時 毎週水曜日(PM6時～7時) TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390
●例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com
◇会長 内田泰潤徳 ◇会長エレクト 大塚省治 ◇副会長 山田 満 ◇幹事 野田義広 ◇クラブ会報委員長 鈴木宣宏

令和5年10月25日(水)

第1521回(当年度第14回)例会

本日のプログラム

創立33周年記念例会

会員卓話

「35周年に向けて」

松前 憲典君・森 俊一郎君

第1520回例会(当年度第13回の記録)

□令和5年10月13日(金) 12:30～13:30
□会場 一宮商工会議所ビル3Fホール
□開会の点鐘 角田会長(一宮北RC)
□ロータリーソング「我等の生業」
□ビジター 酒井法丈様・杉浦敏夫様・廣部智映様

(豊田RC)

□一宮北RC会長挨拶 角田 隆幸様



本日はガバナーをお招きしての一宮北、一宮中央ロータリークラブの合同例会でございます。

ご多用の中、ガバナーご一行様をお迎えし、卓話を聞くことができるのは大変光栄でございます。すでに、ガバナー補佐訪問を両クラブとも受け、ガバナーの方針については会員全員が承知しているところでございますが、直接お話を聞くことにより一層の力添えになるかと存じます。

□ニコボックス(ABC順)

★秋田敬治君 14年間在籍した豊田RCではお世話になりました。同期入会の酒井ガバナー同じ年の杉浦地区幹事、本日はお役目ご苦労様です。残り8ヶ月強、健康でガンバって下さい！

★伴 卓樹君 例会に出席できたので。

★春木和美君 酒井ガバナー、ようこそ一宮中央、北ロータリー合同例会にお越し下さいました。秋が深まりました！日本酒のおいしい季節です。

★井上雅樹君 例会に出席できたので。



ガバナー公式訪問 懇談会 11:30～12:10

★松前憲典君 本日は、ガバナー公式訪問です。ガバナー 酒井法丈さま、地区幹事 杉浦敏夫さま、地区スタッフ 廣部智映さま、心からご歓迎申し上げます。よろしくお願い致します。

★宮田浩二君 健康であることに。

★森俊一郎君 酒井ガバナー様、本日はよろしくお願い致します。

★永田 正君 酒井ガバナー様、ようこそお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。本日は宜しくお願い致します。

★長屋慎二君 本日は、酒井法丈ガバナー、杉浦敏夫地区幹事、廣部智映地区スタッフ、よろしくお願い致します。

★中井義也君 例会に出席できたので。

★野田義広君 酒井法丈ガバナー御一行様、ようこそおいで下さいました。卓話よろしくお願い致します。

★大塚省治君 酒井ガバナー、本日は勉強させて頂きます。宜しくお願い致します。

★内田泰潤徳君 本日は2RC合同ガバナー公式訪問です。ガバナー 酒井法丈様、地区幹事 杉浦敏夫様、地区スタッフ 廣部智映様どうぞ宜しくお願い致します。

★鵜飼俊光君 例会に出席できたので。

★山田秀代君 酒井ガバナー、本日はよろしくお願い致します。

出席 報告	会 員 総 数	37名	
	出席会員数	24名	64.86%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回(9/27)	100%



国際ロータリー第2760地区
2023～2024年度ガバナー 酒井 法文様（豊田RC）

RI会長 ゴードンR. マッキナリー氏 メッセージ

深刻な課題に直面している中でも、ロータリーは会員と世界の人びとのために働き、恒久的な平和を築くために尽力し、すべての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。

だからこそ、私はロータリーの皆さんに「世界に希望を生み出そう」と呼びかけているのです。

研究によると、自分の幸せを守る効果的な方法は人に親切にすることだと判明しています。

そして心の平安を得ることによって、私たちは世界に平和をもたらすことができるようになります。ロータリーの本質は平和を築くことにあります。私たちの奉仕プロジェクトの多くは、積極的平和のための土壌づくりです。平和は夢ではなく、受身的なものでもありません。一生懸命努力し、信頼を獲得し、難しいかもしれませんがオープンな会話をする事で得られるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人とのつながりと目的意識が、あらゆるロータリー会員を奮立たせてくれることでしょう。

素晴らしいクラブ体験を提供できるようにクラブのリーダーが尽力すれば、より多くの会員を維持することができ、より多くの入会候補者がロータリーに関心を持ってくれます。これ以上ない居心地のよい、これ以上ない魅力的なクラブを築きあげましょう。

酒井私見「言い換えれば、魅力的なクラブは居心地がいい、居心地がいいから会員を維持することができ、入会候補者もロータリーに関心をもってくれる。」

クラブの例会から奉仕活動まで、帰属意識を高めることが目標です。だれもが自分らしくいられる、包括的で居心地のいい環境を作りつづける必要があります。「ロータリーには自分の居場所がある」と思えるような場所にする必要があります。そうできるかどうかは私たち次第なのです。

RIの重点事項

- ①ポリオプラスプログラム
- ②メンタルヘルス
- ③女兒のエンパワメント

ビジョン声明からDEIについて

自身の中での「ロータリー像」について問いかけます。なぜロータリークラブに入会しましたか？

ロータリークラブの会員とはどのような人達ですか？
ロータリークラブはどのようなことをしているのですか？
なぜロータリークラブ会員であり続けているのですか？
あなたのクラブを代表する活動は何ですか？
以上五つの事を自身に問いかけてビジョン声明を考えてください。

ビジョン声明

「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指します」

ビジョン達成のための行動計画

- I より大きなインパクトをもたらす
- II 参加者の基盤を広げる
- III 参加者の積極的なかわりを促す
- IV 対応力を高める

このIからIVまでの行動計画は皆さんに問いかけた「ロータリー像」の中にヒントがあります。

Iは⑥に、IIは①②に、IIIは③に、IVは④につながります。Iのインパクトをもたらすために、新たな方法を探りましょう。IIの基盤を広げるには、一緒に活動できるようにつながりと機会をつくり出しましょう。IIIの積極的なかわりを促すためには、ニーズを知りそのニーズに応える活動を実行しましょう。IVの対応力を高めるには、日常では得ることのない価値観、事象に触れましょう。

DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）

多様性は、ロータリー創立からの価値観として存在していたが、表層的な多様性ではなく、深層に思い致した対応が重要

公平さは、世代やジェンダーを超えた関係性を生み出せるかどうかが鍵となる

インクルージョンは、感覚ではなく、実際の言行に生かすことが望まれる

プライド、ブランドとは

親睦と奉仕は、ロータリーの両輪の如く言われますが、実は一つの大きな「輪」としてとらえ、親睦が自身の成長する機会を得る事ができ、奉仕からは心の豊かさを培えることができる、これがロータリーの魅力ではないでしょうか。

よって、プライドは我々ロータリー会員がクラブに対し帰属意識が生まれることにより誇りとなり、ブランドはクラブにおいて自身の居場所があり、居心地がよければクラブに愛着が生まれ、クラブのブランド力が上がるものと考えます。

お願い

ロータリー財団への寄付

地区大会への参加

RFF（ロータリー・フード・フェスティバル）への積極的な参加（チケット・企業協賛）

世界大会でのガバナーナイトへの参加

2023年11月1日（水）休会（定款7-1d）

次回 2023年11月8日（水）の例会予定

会員卓話

「R財団委員長をつぶやき」

ロータリー財団委員長 森 眞君